

予 算 要 求 資 料

令和3年度9月補正予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：交通対策費

事業名 **新**地域鉄道感染防止対策等啓発広告掲出事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

都市建築部 都市公園整備局 公共交通課 地域交通係

電話番号：058-272-1111 (内 2732)

E-mail：c11134@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 14,700千円 (現計予算額： 0千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補正 要求額	14,700	0	0	0	0	0	0	0	14,700
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・新型コロナウイルス感染症防止対策の広報と公共交通機関の利用促進の普及啓発(※)を委託することで、新型コロナウイルス感染症防止対策の徹底を図るとともに、コロナ禍により深刻な影響を受けている地域鉄道事業者を支援する。

※普及啓発には、以下の点を盛り込む。

- ①公共交通機関利用者には、ワクチン接種後も感染予防対策の継続が必要であること
- ②高齢化社会の進展に伴い、益々公共交通機関の維持確保は必要であること
- ③公共交通機関は、環境負荷低減、交通事故防止、健康増進といった面でも有用であること

(2) 事業内容

① 啓発媒体作成委託料 1,500 千円
デザイン料、ポスター作成費用、郵送料

② 広告掲出費 13,200 千円
地域鉄道 4 事業者×5 か月間（令和 3 年 1 1 月～令和 4 年 3 月）

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10/10（県全体の広域的な観点で支援が必要な事業であるため）

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	14,700	啓発媒体作成、広告掲出費
合計	14,700	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 後年度の財政負担

少子高齢化社会の進展に伴い、益々公共交通機関の経営環境の悪化していくものと考えられ、維持確保のためには継続的な利用促進を働きかけていく必要がある。

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目 標	達成率
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

（事業の評価）

・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か）
○：必要性が高い △：必要性が低い

（評価）

・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか）
○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている
△：まだ期待どおりの成果が得られていない

(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 少子高齢化社会の進展に伴い、益々公共交通機関の経営環境の悪化していくものと考えられ、維持確保のためには継続的な利用促進を働きかけていく必要がある。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせる理由や期待する効果 など	